



大村市立福重小学校 学校だより

みどり

令和4年5月23日（月）

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：⑤るさとを愛する子・④ふうする子・③んせつな子・②んきな子

150周年記念事業について

昨年度からお知らせをしてきたように、本校は今年度150周年を迎えます。

10月14日（金）、コロナ禍を考慮しながら福重小学校の150才の誕生を祝う会を子供たちと共に開く予定です。PTA本部でも、記念品や小冊子の作成について準備を進めていただいています。大村市でも（定かではありませんが長崎県でも）、一番歴史のある学校である本校の150周年に立ち会えることを心から嬉しく思います。

除草作業・エアコン清掃のご協力ありがとうございました。

PTA環境整備部の皆さんを中心に、本校校庭の除草作業と各教室のエアコン・扇風機の清掃が行われました。保護者、職員、子供たちが力を合わせてきれいにしました。こういう場で、保護者と職員の交流が行われることもありがたく思います。また、大人たちが力を合わせている姿を子供たちに見せることは、非常に教育効果が高いと考えています。

多くのご参加とご協力ありがとうございました。



6月5日（日）は運動会です。

秋に150周年の記念行事を控えているため今年度の運動会は春開催としています。これからさらに児童数が増えてくること、校舎改築のため運動場が十分に使用できなくなることが予想され、運動会の在り方について今後も継続して検討していかなければなりません。

春の運動会は、完成度という意味では、秋の運動会に及ばないかもしれませんが、ここに向けてそれぞれの学年ががんばることで、様々な力が育ちます。特に6年生は、各組を引っ張り、運動会を支える重要な役割が求められます。練習の様子からも、その責任感や行動力が発揮されています。3月までとはひと味違う子供たちの様子をご覧ください。

特に今流行しているオミクロン株は未就学児や10代の子供たちが感染者全体の40%を占めると言われます。比較的軽症とも言われていますが、死亡例がないわけではありません。体調不良の子供や保護者が出ている中、コロナ感染拡大防止の徹底について、継続してご理解とご協力をお願いします。